



2018年5月23日

報道関係者各位

慶應義塾大学

元米国国務副長官 リチャード・L・アーミテージ氏に慶應義塾大学名誉博士の称号を授与

慶應義塾大学は、リチャード・L・アーミテージ (Richard L. Armitage) 氏に対し、アジア諸国を筆頭に世界各国でさまざまな交渉・活動に従事して日米関係をはじめとする国際関係の安定に多大な貢献をし、また研究者や学生たちとの対話・教育を通じて教育・研究の面でも大きな功績を残したことを評価し、慶應義塾大学名誉博士の称号を授与することになりました。6月8日(金)、名誉博士称号授与式と同氏による記念講演会を開催いたしますので、ぜひご取材をよろしくお願いいたします。

1. 名誉博士称号授与式

日時：6月8日(金) 10:00～10:40 (9:50までにご入場下さい)
会場：三田演説館(慶應義塾大学 三田キャンパス 東京都港区三田 2-15-45)
交通アクセス <https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>
言語：英語(通訳なし)

2. 記念講演会「ベトナム、中東、そして日本における私の旅路：未来の若者たちへのメッセージ」

日時：6月8日(金) 13:00～14:30
会場：慶應義塾大学 南校舎ホール(慶應義塾大学 三田キャンパス南校舎5階)
言語：英語(日本語への同時通訳あり)

3. リチャード・L・アーミテージ (Richard L. Armitage) 氏について

リチャード・L・アーミテージ氏は、1967年に米国の海軍兵学校を卒業し、米国海軍に入隊しました(1973年に退役)。2001年のジョージ・W・ブッシュ政権では米国務副長官を務め、2001年の対米同時多発テロ(9.11)およびアフガニスタン戦争、2003年のイラク戦争に揺れる米国の外交政策をコリン・パウエル国務長官とともに支えました。第一次ブッシュ政権で国務副長官を退任した後は、ワシントンDCにおいてコンサルティング会社を営み、知日派・アジア通の重鎮として米国政府、日本政府、そして研究者たちにアドバイスを提供してきました。

同氏は、毎年アジア諸国を数度にわたって訪問し、来日もしています。日本経済新聞が主催する白熱討論シリーズでは何度も日本の各大学で学生との討論を行い、2013年には本学で開かれた白熱討論に登壇しています。また、2017年度より始まった「慶應義塾大学アーミテージ・プログラム」では、グローバルリサーチインスティテュート(KGRI)をプラットフォームに本学の大学院生を対象としてアーミテージ氏を囲んだゼミを開催するとともに、大学院生たちを米国に短期派遣し、米国の政府機関・研究機関等でのセミナーを開催しており、本学の教育研究活動のグローバル化に多大な貢献をしています。

※ご取材の際には、メールに以下の必要事項を明記の上、【6月6日(水)まで】にお申し込みください。

- ・宛先：m-pr@adst.keio.ac.jp (慶應義塾広報室宛)
- ・貴社名・貴部署名・担当者名・合計人数・電話番号
- ・カメラ取材の有無(スチル・ムービー)

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部、教育部、国際部等に送信しております。

本発表資料のお問い合わせ先
慶應義塾広報室(村上) TEL: 03-5427-1541 FAX: 03-5441-7640
Email: m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/ja/>